

お客さま自らが思考し、自動化を推進するための知識とノウハウが習得できます！

協働ロボット 導入実戦トレーニング



自動化推進に必要な6つのポイントを習得！

1 協働ロボット 基礎知識

協働ロボットの特性、基本知識、理論
その他

2 自動化システム

自動化が実現できるターゲット選定、
周辺機器構成、自動化プラン検討方法

3 ハンド種類 機能

様々な種類と機能、ワーク毎の活用
方法

4 周辺機器連動

センサー、スイッチ、カメラ等の
外部デバイス活用、接続、連携方法

5 協働ロボット ティーチング

協働ロボット動作のティーチング方法
※操作トレーニングコース実施の場合

6 安全性 リスクアセスメント

安全基準（法律・法令）、安全設計の
観点、リスクアセスメント実施方法

回数	カテゴリ	内容
1日目 協働ロボットの 基礎知識と安全性	キックオフ	講師紹介、トレーニングの全体の流れを紹介
	協働ロボットの特徴と導入検討	ロボット全般、および協働ロボットの基礎知識 自動化ターゲット選定方法、要件定義の進め方
	協働ロボットのエンドエフェクタ	エンドエフェクタの種類、便利な機能 協働ロボットに求められるハンド
	協働ロボットと周辺機器との連動	センサーやスイッチ、表示灯などの周辺機器との接続 カメラ、PC、PLC 等の外部デバイスとの連動
	協働ロボットの安全性	協働ロボットの安全基準（法律 / 法令）と安全設計
	協働ロボットのリスクアセスメント	リスクアセスメントの実施方法
	ワークショップ1	製品パッケージングの自動化
2日目 協働ロボットによる 自動化検討と実戦課題	ワークショップ1	製品パッケージングの自動化
	協働ロボットシステムの実現性検討	自動化仕様検討、実現性検討
	ワークショップ2	実験作業の自動化
	協働ロボットのこれから	協働ロボットの活用事例 ロボットと AI の連動事例、その他ロボットの紹介
	ワークショップ3	アソート製品の箱詰め自動化
	まとめ	トレーニングのまとめ、修了書授与、質疑他

● 基本プラン

- ・ 日程：全 2 日間
 - ・ 人数：3 人以上
 - ・ 会場：東京虎ノ門
 - ・ 価格：15 万円 / 人
- ※場所は応相談

リンクスが実戦トレーニングを提供できる理由

豊富な自社プロダクト開発実績をトレーニングに反映することで、お客さま毎に異なる幅広いご要望に対応することを可能としています。

箱詰めロボット



パレタイジングロボット



デジタルラボ



お問い合わせ Web フォーム
まずはお気軽にお問い合わせください。



www.linkx.dev/training

UNIVERSAL ROBOTS 認定Sler

LINKX リンクス株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目1-40 江戸見坂森ビル8F
contact@linkx.dev www.linkx.dev

販売代理店